

10/24
五福

戦争法廃止、安倍退陣を

10・21集会、パレード



「戦争法廃止」を訴え行進する、すま参院選挙区候補(先頭中央)と参加者ら=21日、愛知県刈谷市

愛知・刈谷

愛知県刈谷市の刈谷駅前で21日夜、「日米安保条約破棄・諸要求貫徹10・21刈谷行動」(同実行委員会主催)が開かれ、50人が参加しました。日本共産党の、すま初参院選

10・21行動 10月21日(ベトナム侵略戦争に反対して、全国で婦人や青年、職工団体がストライキを決行したもの。以来、刈谷市では毎年行われています。

集会でリレートークするレッドアクションの女性たち=21日、長野県佐久市

長野県佐久市で21日、「ピースアクション佐久」(望月清泰代表)が「戦争する国はいやだ」集会とナイトパレードを行いました。「安倍政治は許さない」「戦争法廃止」などのプラカードを持参した市民ら200人以上が参加しました。「国際反戦デー」に呼応したものです。

長野・佐久

集会では、レッドアクション佐久や教職員労働組合の代表ら7人がリレートークを行いました。日本共産党の藤岡義英県議も、「戦争法廃止の国民連合政府の提案に国民の期待は高い。野党頑張れと応援してもらい、安倍政権打倒の力を合わせよう」と訴えました。佐久地方では最近、正体不明機どう音問題に加え、米軍の特務作

「いきたい」。国民救援会の岡本清さんは「戦争は人権侵害の最終的なもの。戦争法は廃止しなければいけない」と話しました。すま候補は「立憲主義と民主主義を取り戻すために、共産党は『国民連合政府』の提案をしました。幅広い人たちが戦争法廃止のために世論を大きく広げましょう」と連帯のあいさつ。参加者は、「命と暮らしを守る」この一点で共同し、安倍政権の

暴走ストップ、安倍政権の退陣に力を入れましょう」のアピールを採択しました。集会後、参加者らはかほちのちようちんなどハロウィーンの仮装で、「戦争させない」のポードを掲げ、市内を練り歩きました。駅前でも一回り回って来た今尾憲恵さんは「国民連合政府の提案は期待しています。野党が共同できるように運動していきたい」と話しました。

真下にあたることから、「オスプレイ訓練に強く抗議する」特別決議を採択しました。集会後のナイトパレードでは、新幹線佐久平駅近くの大型商業施設を1周するコースを「安倍政権はやめろ」「戦争法賛成の議員はいらない」などのコールを響かせました。

平和願う集い 抑留体験聞く

長野市柳原 長野市の「柳原憲法9条を守る会」は17日、「平和を願う歌とトークの集い」を開き、約50人が参加しました。シベリア抑留体験がある坂田鶴男さんの、トラック1林もの凍った仲間達の遺体を二晩かけて溶かして埋葬した話や、シベリア抑留の兄を待つ原山貞子さんの話は、参加者に衝撃を与えました。後半は、平和を愛する若者のうたごえサークル「イスカダール」の歌、「安保関連法に反対するママの会信州」の今井紀子さんの話、「歌声コーディネーター」神谷ありこさんの歌もありました。